

# スケジュール

### J D D 2021スケジュール

2021/12/3

### J D D 2021スケジュール

2021/12/3

12/3(金) 18:00—	●空間デザイン賞 (担	●翌日に設置するものを持っていてお 当:藤坂・高尾) ※金貫は、パネル立て ド 作品 A2x パネル展示貼り (担当	掛け ※銀・銅賞は、両面テープ+押しビン	1 <mark>2/5(日)</mark> 9:25—	合人社ウェンディ ・ゲスト ipadを	i子・テーブル準備/ポスター・誘導案内・受 前日に受け取れるが確認し、プロジェクタ セット ●ビデオカメラ撮影位置検証 ● ヲ	ーと接続確認/松永PCとの接続も確認
12/4(土) 10:00一		ジルバネル 設置 ファザード周りレイア イアウト変更(ワークショップエリア : 藤		10:00 開場	Camps実空間	オンライン	役割・準備等
		投影調整/スクリーン 設置 (担当:野田) 記出作品 展示レイアウト 作品(担当		10:10—	Campsコンペ開始 ・開会あいさつ:西原氏	配信準備	・セミナーエリア用PC/カメラ/三硝/コード/延長コード ・ワークショップエリア用PC ・スピーカーx2
	<ul><li>オンライン配信用</li></ul>	RPC/SDA ppt用のPC設置/名札配布 (i	配布 (担当:植田)		<ul> <li>人物紹介 広島県→営経課→実行委員長 ゲスト→XD→SDA</li> <li>・コンベ概要説明:広島県</li> </ul>	配信開始	- XCD中国支部アワード投票
	※各審査員の手持		※オンライン配信のID/パスワードは インスタグラムで公表	10:25—	デザインリーグ審査開始 《ワークショップエリア》	・ワークショップエリアで各チーム発表	
学生集合	Camps実空間	オンライン	役割・準備等		4-5作品予定 - 発表は軒下中心に行う - 1チーム8分(質疑はその都度行う)	20人の上限あり マルシェエリア +5名程度	
10:30— 11:00-	JDD開会 ■開会あいさつ: 西原氏 ■ 人物紹介	配信準備 配信開始 ・セミナーエリア/ワークショップエリア ともプロジェクターで	・ワークショップエリア用PC/カメラ/三陽/コード ・セミナーエリア用PC ・SDAppは用 PC ・延長コード ・スピーカー× 2 勝地氏・化条分 ・慢生テープ ■司会:頓田		- 15 - ム入前会の10分とする - 新音員に用紙を配布 《セミナーエリア》 - 待機学生/県学者はセミナーエリアで見る	<ul><li>・名ブレゼン資料は準備しておき、 発表のときは資料は画面共有</li><li>・カメラは発表者を移す</li></ul>	
11:15-	実行委員長→ゲスト→JCD→DAJKO デザインリーグ審査開始	オンライン配信画面を投影する 配信PC操作:松永	■進行:西原 (発表の呼び出しや質疑問いかけ等右進行で行う)	11:30—	- 商店員で協議 南店委員長: 節坂氏		<ul> <li>・探点方式</li> <li>1人5点离点で 点数つけていく。</li> <li>集計後、点数出た後で話し合い</li> </ul>
	<ul><li>《ワークショップエリア》</li><li>2次審査 22作品</li><li>AØ門: 3作品</li><li>BØ門: 3作品</li><li>(オンラインプレゼン: 2作品)</li></ul>	配偶カメラ: 松永・橋田 セミナーエリア配偶担当: 学生に位頼 ・ワークショップエリアの指定の場所で	<ul> <li>ホストPC操作:松永</li> <li>サプPC操作:学生に位額</li> <li>プレゼン資料準備:栢田</li> </ul>	12:00-13:30	居(木西) · 排除大线(香) · 会場椅子準備	意味材移動: 松糸/植田 ・会場案内設置: 藤坂氏 - 撮影準備: 仁井谷/福森氏 ・受付準備: 原氏/リ ((日) 12:10~ 本道 単然 5名程度で32世子約 13:15までにセミナー会場へ戻ること →	N田氏 ・ステージ上椅子/テーブル準備:谷川氏 深田氏/西原氏
	・プレゼン持ち時間 1人3分 質疑はその都度 3分程度予定	順番にプレゼンしてもらう。 資料細節などはカメラを動かして オンライン参加者へも発信	・タイムキーバー: 橋田 ・探点表: 稲田	13:30-	JCD基調講演セミナー	配信休止	<u>セミナー</u> - 調整室の操作: 松永・毎日
入れ替わり含め1作品長くても10分と ・審査員に用紙を配布 (セミナーエリア) ・待機学生はセミナーエリアで見る			・JCD中国支部アワード投票		<ul> <li>小坂庵氏、武石正百氏、折磨薬紀氏</li> <li>・1時期半程度 + 15分質疑応答</li> <li>・資料は事前にいただいておく</li> <li>(右しものときは松永PCでセミナー)</li> </ul>	<ul> <li>セミナー ビデオカメラで撮影 ステージ全体を写す</li> </ul>	- 受付: 小田氏、原氏 - 誘導: 西原氏、野田氏、谷川氏 - ゼミナー規節: 福森氏、(C井谷氏) - グスト率内: 深田氏、西原氏
12:30-13:30	昼休憩 12/4(±	] :) 12:30~ みっちゃん いせや紙屋町店 082-24 ぶた玉そば 12名で予約済	16-4030	15:00-	司会: 藤坂氏 維行役: 深田氏 <b>質疑応答</b>		
13:30-	<b>審査再開</b> A部門: 8作品	・配信は、11:00-17:00まで つないだままで間の休憩には スケジュールを表示しておく	・JCD中国支部アワード投票 ・ホストのみマイクON	15:15- 15:30-	休憩 表彰式		· 曆 · 表彰状準備:高尾氏 · 副黃準備:原坂氏
15:00前後-	休憩	人プシュールを表示しておく ・8作品審査 途中休憩をいれる	・他の参加者はミュート ・各プレゼン資料は、 画面共有もできるように準備		進行役: 頓田 - デザインリーグ 表彰: 西原氏 コメント: 受賞者	配信再開 ・三脚カメラでステーシ上全体を写す	- デザイメルーダ: 最優秀 1 作品(縦+副首) /優秀 1 作品表彰状のみ) - Campsコンベ: 最優秀 1 作品(縦+副首)
16:30-	A部門:8作品 審査集計 プリンタールームで審査事計	・8作品審査	・提点方式 1人5点満点で 点数つけていく、 上位2作品で決選投票 - ホワイトボード(審査の集計に使用) ・電卓		<ul> <li>Campsコンパ 零彰: 長谷川課長 コメント: 受賞者 講評: 常味理</li> <li>・XO中閣支部アワード 事歌: 原収氏 コメント: 受害者 +イベント全体コメント: グスト3名</li> </ul>		/優秀1作品表彰状のみ) - JCD中国立都空間デザイン賞: 最優秀1作品(桜+副賞) /優秀1作品表彰状のみ)
17:00-17:30	講 <b>評・写真撮影</b> ・当日は講評のみ行う 結果発表は12/5(日)		- 両会: 橋田 - 衛音結果発表: 西原氏 - 講評: グスト3名、作品順若しくは都度で	16:10-16:30 16:30-	写真撮影 片付け Camps会場片付け開始		
17:30-19:30	JCD懇親会スタート	居酒屋かくれんぽ	082-249-9070 中区紙屋町1-5-13	17:00-19:00	イベント懇親会スタート	コース数み放題 大人5500円 学生2500円	Casual Kitchen Kakurego(カクレゴ) 中区本通8-18 HM本通会館4階

# 参加者

参加者名簿 1日目 2日目 セミナー

<b>沙川有</b> 有海		1 11 11	2 H H	セミノー
広島工業大学 環境学部 3年 zoom参加	藤巻太一	0		
広島工業大学環境学部3年 zoom参加	澄川志帆	0		
広島工業大学/環境学部建築デザイン学科/3年	河田彩	0		0
広島工業大学環境学部建築デザイン学科3年	福井祥乃	0		0
安田女子大学生活デザイン学科3年	前田ほのか	0		
広島女学院大学/人間生活学部/3年	川崎陽菜	0		
安田女子大学 家政学部 生活デザイン学科 三年	本台理華	0	0	0
広島工業大学 環境学部 2年	石井涼也		0	
安田女子大学 家政学部生活デザイン学科 3年	南島萌乃	0	<b>A</b>	
広島工業大学環境学部2年	松岡義尚		0	
安田女子大学 家政学部 3年	高田彩希	0	<b>A</b>	0
広島工業大学 環境学部 2年	鳥居春那		0	
広島工業大学 環境学部 建築デザイン学科 1年	土井究太		0	
安田女子大学/家政学部/3年	岡本梨沙	0	<b>A</b>	0
安田女子大学 家政学部 3年	池田彩七	0		
穴吹デザイン専門学校 2年	藤本泰輝		0	0
広島工業大学/環境学部/3年	妹尾隆誠	0	0	
安田女子大学/家政学部生活デザイン学科/3年	畑野里佳	0		
広島工業大学環境学部建築デザイン学科	安井太一		0	
安田女子大学家政学部生活デザイン学科	小田夏希	0	<b>A</b>	0
穴吹デザイン専門学校、インテリアデザイン学科、2年	岩本在夢		0	0
穴吹デザイン専門学校 インテリアデザイン学科 1年	河合ひなた		0	0
穴吹デザイン専門学校インテリアデザイン学科一年	嶋中柚		0	0
広島工業大学 工学系研究科 環境学専攻 2年	伊達風雅		0	0
穴吹デザイン専門学校 インテリアデザイン学科 1年	林田 空優		0	0
穴吹デザイン専門学校/インテリアデザイン学科/2年	黒木愛花	0	0	0
広島工業大学/環境学部/1年生	吉村太希		0	
広島工業大学/建築デザイン学科/1年	村上寬明		0	
安田女子大学/家政学部/3年	奥信涼菜	0		
安田女子大学家政学部生活デザイン学科3年	鶴田咲希	0		
安田女子大学/家政学部/3年	宮本萌佳	0		0
広島工業大学/環境学部/2年	村田龍星		0	
穴吹デザイン専門学校 インテリアデザイン学科 2年	光岡 咲	0		
広島工業大学環境学部3年	青木皓史			
広島工業大学/建築デザイン学科/3年	山崎麟太朗	0	0	
穴吹デザイン専門学校インテリアデザイン学科2学年	清水由菜			
コンペ申し込み学生数		20	18	14
	-			

<u>申込外来場者</u>				
アイデザインホーム(株)	伊藤 広夢	0		
穴吹デザイン専門学校インテリアデザイン	杉原渓心		0	0
穴吹デザイン専門学校インテリアデザイン	三上智志		0	0
穴吹デザイン専門学校インテリアデザイン	比良楓汰		0	0
穴吹デザイン専門学校	斉藤優子	0		
穴吹デザイン専門学校	松尾先生	0		
穴吹デザイン専門学校	佐々木嵩嗣			0
穴吹デザイン専門学校	山根利之	0		
広島工業大学	矢吹はるひ			0
一般	山本唯	0		
一般	男	0		
一般	女	0		
SWITCH	村上	0		
SWITCH	中川	0		
SWITCH	長井	0		
ランドプレイン株式会社	松浦直哉	0		
一般	水野暖果	0		
一般	岩口加奈	0		
一般	西本雅裕	0		
一般	岩口賢司	0		
一般	末野佑佳	0		
一般	老人男性	0		
一般	桐京平			0
(M)T.C.C.	西村広理華			0
㈱T.C.C. 建築部 課長	山田智史			0
Tica.Tica.inc.	宮川久美			0
JbyJ(YOGA)	和田侑子			0
株式会社乃村工藝社中四国支店支店長	矢倉民雄			0
ニチハ株式会社岡山営業所	濱田光昭			0
板屋金属	佐藤沙央里			0
塚野建築設計事務所	塚野路哉			0
申し込み・申込外合計	i	37	21	28
JCD関係者名簿	· ·	13	21	19
総合計		50	42	47

# 受賞結果

### コンペ結果

### JCD 中国支部空間デザイン賞

最優秀	長楽園 特別室 相生	URAKATA design		刈内邦夫	盾	大光電機 送り
優秀	SATELLACE	K2-DESIGN A&A Co.,Ltd.		河口圭介	表彰状	住所へ送付
	デザインリーグコンペ					
最優秀	28.木漏れ日	安田女子大学 家政学部生活デザイン学科	3年	本台理華	盾	大光電機送り
優秀	9.ヒロシマ美術館	広島工業大学 環境学部建築デザイン学科	3年	河田 彩	表彰状	住所へ送付
優秀	24.温森	安田女子大学 家政学部生活デザイン学科	3年	畑野里佳	表彰状	大光電機送り
優秀	22.棒と余白、	安田女子大学 家政学部生活デザイン学科	3年	鶴田咲希	表彰状	大光電機送り
	Campsデザインコンペ					
最優秀	誘鳥木	広島工業大学 建築デザイン 3年		山崎麟太朗	盾	住所へ送付
優秀	ひらいて、むすんで、つながって	広島工業大学建築デザイン 2年		石井涼也	表彰状	住所へ送付
		広島工業大学建築デザイン 2年		鳥居	表彰状	住所へ送付
		広島工業大学建築デザイン 1年		安井	表彰状	住所へ送付
		広島工業大学建築デザイン 1年		土井	表彰状	住所へ送付

※現状、表彰状ケースが6つありますが、必要なのが8点ですので、2つたりません。

広島から盾3つ、表彰状を3つ、表彰状ケース3つ(安田優秀賞分x3はDAIKOで保管) をお送りさせていただきますので、あと2つ購入をお願いいたします。

# デザインリーグ 総応募33作品の中から、支部正会員にて一次審査、22作品を選出(当日会場プレゼンテーション)

			デザインリーグ20	21エントリーリスト																			
	No.	氏名	所属学校	応募部門	タイトル	- Grand	No.		大田 -		高尾 -	- 仁井谷	西原	野田	浜本	原	深田	福森	藤坂 ~	合計	順位	氏名	No.
1	1	古 藝豪	近畿大学 工学部 建築学科 2年	A. — day dalamay (c)	ノアの箱船		1	Ш	3	Ш	1	3	4	2.5	2	2	3	2	4	26.5	28	古 藝豪	1
2	2	黒木 愛花	穴吹デザイン専門学校 インテリアデザイン学科 2年	v. –eadigewadige:	アイデアの教室	0.000	2	Ш	3	Ш	2	3	3	3.5	3	2	3	4	3	29.5	20	黑木 愛花	2
	3	黒木 愛花	穴吹デザイン専門学校 インテリアデザイン学科 2年	A. — days dalessay (c.)	ねことなごむ。		3	Ш	3	Ш	2	3	3	3	3	2	2	3	2	26	29	黒木 愛花	3
	4	黒木 愛花	穴吹デザイン専門学校 インテリアデザイン学科 2年	A. —Barydalovanjici	「耽る」木の空間-Nanbara's ideal home-		4	Ш	3	Ш	3	3	3	3.5	2	2	3	3	2	27.5	26	黒木 愛花	4
	5	光岡 咲	穴吹デザイン専門学校 インテリアデザイン学科 2年	A. —Barydalovanjici	Rhapsody DTMerの2人暮らし		5	Ш	3	Ш	2	3	3	3.5	2	2	2	3	2	25.5	31	光岡 咲	5
3	6	光岡 咲	穴吹デザイン専門学校 インテリアデザイン学科 2年	A. —Barychalowanyjaci	吾輩も猫である		6		3	Ш	2	3	3	3	3	2	3	4	3	29	21	光岡 咲	6
	7	清水 由势	穴吹デザイン専門学校 インテリアデザイン学科 2年	v. —eradi gapaniadikti	Ohata's house~オープンなスペースで音楽を楽しめる空間~		7		3		1	4	3	4	1	2	2	3	2	25	32	清水 由菜	7
	8	森岡 大喜	区島工業大学 環境学部 建築デザイン学科 3年	B. 地設(集合住宅會む)	波紋		8		3		2	4	3	2.5	1	3	4	2	4	28.5	23	森岡 大喜	8
4	9	河田 彩	広島工業大学 環境学部 建築デザイン学科 3年	B. 地設(集合住宅舎む)	ヒロシマ美術館~広島の過去を知り、未来を願う~		9	1	4.5		3	4	5	4	3	3	4	5	5	40.5	3	河田 彩	9
5	10	川崎 陽勢	広島女学院大学 人間生活学部 生活デザイン学科 3年	B. 地段(集合住宅舎む)	Art Park		10		3		2	3	5	4.5	2	3	4	5	2	33.5	13	川崎 陽菜	10
6	11	福井 祥刀	b 広島工業大学 環境学部 連築デザイン学科 3年	B. 地球(集合住宅舎む)	「ただいま」がきこえるこども園		11	4	4.5		3	3	3	3	3	3	3	4	4	33.5	13	福井 祥乃	11
7	12	藤巻 太-	- 広島工業大学 環境学部 建築デザイン学科 3年	B. 地段(集合住宅舎む)	まなびのもり~こどもの成長に寄り添う園舎~	40.70.00	12		5		4	5	4	4	3	4	3	5	4	41	1	藤巻 太一	12
8	13	澄川 志帆	広島工業大学 環境学部 建築デザイン学科 3年	B. 地段(集合住宅舎む)	遊び場と化す園舎		13	3	3.5		4	4	4	3.5	5	3	4	5	5	41	1	澄川 志帆	13
	14	迫 明日都	広島女学院大学 生活デザイン学科 3年	B. 地設(集合住宅會む)	大きな2つの箱		14	Ш	3		2	3	3	3	1	3	3	3	2	26	29	迫 明日香	14
9	15	谷口 愛珠	広島工業大学 環境学部 建築デザイン学科 3年	B. 地段(集合住宅舎む)	自然と生きるアート		15	3	3.5		2	4	4	4	4	4	5	5	4	39.5	4	谷口 愛理	15
10	16	妹尾 隆調	広島工業大学 環境学部 建築デザイン学科 3年	B. 地段(集合住宅舎む)	[ ] ح [ ]		16	3	3.5		2	3	4	3	3	4	4	4	5	35.5	8	妹尾 隆誠	16
	17	山崎 騒太	朗 広島工業大学 環境学部 建築デザイン学科 3年	B. 地設(集合住宅會む)	繋がり成長する	-	17	Ш	3	Ш	2	3	4	3	2	2	3	2	4	28	24	山崎 鬚太朝	17
	18	青木 皓5	区島工業大学 環境学部 建築デザイン学科 3年	B. 地設(集合住宅会む)	のきのき		18	Ш	3	Ш	2	4	3	4	3	2	3	3	2	29	21	青木 皓史	18
11	19	岡本 梨油	安田女子大学 家政学部 生活デザイン学科 3年	B. 地技(集合住宅会む)	アソビバ		19	Ш	3	Ш	2	3	4	3	3	3	3	3	4	31	19	岡本 梨沙	19
12	20	前田 ほの	か 安田女子大学 家政学部 生活デザイン学科 3年	B. 地技(集合住宅舎む)	子守 こもり		20	3	3.5	Ш	2	4	4	4	4	3	3	3	4	34.5	11	前田 ほのか	20
13	21	南島 萌刀	安田女子大学 家政学部 生活デザイン学科 3年	B. 地技(集合住宅舎む)	子供たちの建築〜壁で遊ぶ〜		21	Ш	3	Ш	3	4	4	4.5	5	3	4	4	4	38.5	5	南島 萌乃	21
14	22	鶴田 咲木	安田女子大学 家政学部 生活デザイン学科 3年	B. 地技(集合住宅舎む)	棒と余白、水音と孤		22	1	3.5	Ш	2	4	5	3	3	3	3	3	4	33.5	13	鶴田 咲希	22
	23	田中 見村	安田女子大学 家政学部 生活デザイン学科 3年	B. 地設(集合住宅舎む)	街と光 人と光		23	Ш	3	Ш	2	3	3	4	2	2	3	3	3	28	24	田中 見枝	23
15	24	畑野 里信	安田女子大学 家政学部 生活デザイン学科 3年	B. 地設(集合住宅舎む)	温森(ぬくもり)		24	1	3.5	Ш	3	3	4	3	4	4	4	3	4	35.5	8	畑野 里佳	24
16	25	宮本 萌信	安田女子大学 家政学部 生活デザイン学科 3年	B. 地投(集合住宅會む)	ROADWAY HOUSE		25	Ш	3	Ш	4	4	4	3	3	3	4	3	5	36	7	宮本 萌佳	25
17	26	高畠 李扬	安田女子大学 家政学部 生活デザイン学科 3年	B. 地投(集合住宅會む)	食でつながる幼稚園		26	Ш	3	Ш	3	3	4	3.5	3	3	3	3	3	31.5	17	高畠 李奈	26
18	27	池田 彩七	安田女子大学 家政学部 生活デザイン学科 3年	B. 地投(集合住宅會む)	市場		27	Ш	3	Ш	2	3	4	3.5	3	3	2	4	4	31.5	17	池田 彩七	27
19	28	本台 理語	安田女子大学 家政学部 生活デザイン学科 3年	B. 地段(集合住宅會む)	木漏れ日	W-70-04	28	3	3.5	Ш	3	4	4	4	5	3	2	4	5	37.5	6	本台 理華	28
20	29	高田 彩料	安田女子大学 家政学部 生活デザイン学科 3年	B. 地設(集合住宅會む)	レールでつながる住宅	-	29	3	3.5	Ш	2	4	4	3	3	2	2	5	5	33.5	13	高田 彩希	29
21	30	奥信 涼芽	安田女子大学 家政学部 生活デザイン学科 3年	B. 地段(集合住宅會む)	光彩-光を感じ、息をして-		30	Щ	3	Ш	4	3	3	3	3	3	3	5	5	35	10	奥信 涼菜	30
	31	荒井 万章	安田女子大学 家政学部 生活デザイン学科 3年	B. 地設(集合住宅會む)	FASHION × HOUSING COMPLEX		31	Ш	1	$\coprod ig $	1	3	0	2	1	1	2	2	2	15	33	荒井 万尋	31
22	32	小田 夏和	安田女子大学 家政学部 生活デザイン学科 3年	B. 地設(集合住宅會む)	symbiosis		32	Ш	3	Ш	2	4	4	3	3	3	3	4	5	34	12	小田 夏希	32
	33	吉友高 剱	安田女子大学 家政学部 生活デザイン学科 3年	B. 地投(集合住宅會む)	集住×食堂 食でつながる人の環		33	$\Box$	3	Ш	2	3	4	3	2	2	2	3	3	27	27	吉友高 舞	33
					1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	$\vdash$			$-\!$	ш	+	-	_	$\vdash$	$\rightarrow$	$\rightarrow$	$\rightarrow$	$\rightarrow$	-	1			$\perp$

# デザインリーグ

12/04 am11:15~pm16:30

審査方法(※一人1~5点の採点合計)JCD正会員+ゲスト3名

### 最優秀賞 木漏れ日

安田女子大学 家政学部生活デザイン学科 3年 本台 理華合計53点



### 優秀賞 ヒロシマ美術館

広島工業大学 環境学部建築デザイン学科 3年 河田 彩

合計47.5点



### 優秀賞 温森

安田女子大学 家政学部生活デザイン学科 3年 畑野 里佳

合計46.5点



### 優秀賞 棒と余白

安田女子大学 家政学部生活デザイン学科 3年 鶴田 咲希

合計46点



# Campsコンペ

12/05 am10:00~11:30

審査方法(※一人1~5点の採点合計+内容審査) JCD正会員・ゲスト3名・長谷川課長(県)・営繕課様(県)

#### 最優秀賞 誘鳥木

広島工業大学 建築デザイン学科 3年 山崎 麟太郎



#### 誘鳥木

人が入ってきやすいファサードとはどういうものかを考えたときまず初めに二つの条件を考えた。 一つ目は興味を持ってもらうこと、二つ目は滞在してもらうという二つの条件である。

その結果、人が集まり滞在してもらうための場所としてここを待ち合わせの場所とすることを考えた。 そうすることにより、用のない人もここに立ち寄り興味を惹かせることができる。 そして、ここに集った人たちによる新しいコミュニティが生まれるきっかけとなるかもしれない。

> 外観のイメージとして、camps という名前から自然をイメージし、 下から海、森、山といった外観を考えた

競 上部に鏡を設置することで正面を向きながらも中 の様子が何える。 正面に立って中の様子を伺うのに提抗がある人の ためにも有効である。

確本 情ち合わせのための簡易的なペンチとして木を イメージしたものを考えた。核の高さはそれぞれ違っており、 老若男女さまざまな人に向けた使い方が考えられる。 また、取り外しを行うことでマルシュを行う場所も確保できる。 イベント時には掛け付けなども行う。

貝殻 モニュメント的な要素として、人目につきやすいように 貝殻と光の反射を用いた。 地面に貝殻を埋め込み、差し込んだ光で室内を明るく照らす。 室内が明るい方が中の様子を確認しやすい。

### 優秀賞 ひらいて、むすんで、つながって

ファサードを歩道まで押し出し、 柱まで内側に折り込む

セットバックしている空間が Campsと街に隔たりを生んでいる

広島工業大学 環境学部建築デザイン学科 2年 石井 涼也・鳥居 /1年 安井・土井



折戸にすることで内外の一体感

を実現し、街にひらいた空間に

平面図 S=1:100

# 中国支部空間デザイン賞

12/04~05 Camps内揭示

審査方法(※一人1~5点の採点合計)JCD正会員・ゲスト3名

### 最優秀賞 玉造温泉 長楽園 特別室 相生

URAKATA design 仮内 邦夫































の検討等、時間を掛けさせて面き吟味した。材料関連の困難さから、途中奇をてらおうと畏素材の検討も考えたが、やは り木物の草での建具作製を締め切れず、採しに採し、素材の制速は京都からとなった。途中3 DCAD で天然素材の検討を する事の段界を確認しながら、格子や健具が投資されるまで、照別計画の検討も含め、各業材の寸法やピッチの事ばかり 心配していたのが忘れられないが、いざ祈るように設置を迎えると、想像を超える感覚を味わう事が叶った。古い部分と 新設する部分を、違和感なく顕和させる事。小手先でのしつらえでは無く、この場所には、このしつらえで正解である。





### 優秀賞 SATELLACE

K-2 DESIGN A & A Co.,Ltd 河口 圭介

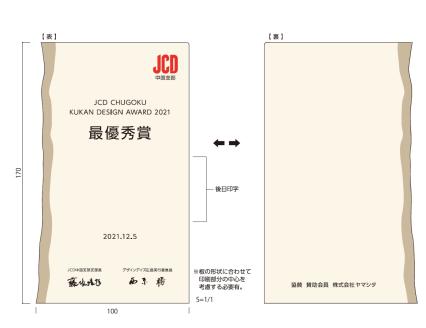


# 記念品

●最優秀賞

賛助会員 (株) ヤマシタ様より

岡山県産 檜のミミ付き無垢材(加工品) 印字はJCD中国支部にて





●優秀賞 賞状(アクリルケース付) JCD中国支部にて作成



16. JCD CHUGOKU DESIGN DAYS
IN HIROSHIMA

DESIGN LEAGUE

優秀賞

JCD 中国支部デザインデイズIN 広島 2021 DESIGN LEAGUE において 厳正なる審査の結果、頭書のとおり決定いたしましたので、ここに賞します。

2021.12.5

JCD 中国支部長

デザインデイズ広島 実行委員長

藤女牧飞

面系 腾

# デザインリーグ・Campsコンペ審査

12/04/05 · Camps





# 基調講演セミナー

12/05/PM13:30~・合人社 ウェンディひとまちプラザ 小坂 竜氏 武石 正宜氏 折原 美紀氏





# 表彰式

12/05/PM15:30~・合人社 ウェンディひとまちプラザ





# 集合写真

12/04 Campsにて



12/05 ひとまちプラザにて



# 正会員・賛助会員のコメント

反省点 申し送り事項

総評

### ゲストからのコメント

小坂 竜氏

### 折原 美紀氏

初めて、JDDに参加させていただきましたが、学生さん達の作品のクオリティの高さに驚きました。 学生さんにとって「誰かに自分のデザインや考えを伝えること」はとても将来、良い経験になると思います。そして、周りのサポートもとても大切で大変なご苦労があると思います。 が、回を重ねて将来このJDDから素晴らしデザイナーが輩出させる事を心から願ってやみません。 素晴らし体験をありがとうございました。

### 武石 正官氏

広島の活動に初めて参加させていただきましたが、大変濃厚な時間があっとゆう間にすぎた二日間でした。 到着した10時から始まった、学生たちによるワークショップのプレゼンテーションは、想像していたより濃密なもので、支部にて絞り込まれた二次審査22作品はそれぞれにコミニュケーションが取れる内容でしたし、同時に進行したJCD中国支部アワードもそれぞれの応募者たちと後に話し合うことが。また広島県に参加していただいた、実現するかもしれないファサード改修案のプレゼンテーションも企画自身が大変素晴らしいと感じました。その後の広島流川の夜の懇親会は支部の皆さんの関係個所にて大いに盛り上がった事はゆうまでもありません。翌日のセミナー、及び表彰式、懇親会と新幹線の最終に駆け込むまで時間を使い切った感じです。 また協賛していただきました参助会員各社の中でもDAIKO電気様には大変御世話になりました。改めてお礼を申し上げます。とにもかくにも、中国支部のみなさま、大変大変お疲れ様でした!

もう一度だけ、しつこいですけど本当に濃厚な時間があっとゆう間にすぎた二日間でした。参加させていただきありがとうございます!!